

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】令和4年5月27日(2022.5.27)

【国際公開番号】WO2018/195526

【公表番号】特表2020-519241(P2020-519241A)

【公表日】令和2年7月2日(2020.7.2)

【出願番号】特願2019-556257(P2019-556257)

【国際特許分類】

C 1 2 N 7/00(2006.01)

C 1 2 N 5/078(2010.01)

C 1 2 N 5/0775(2010.01)

C 1 2 N 5/0793(2010.01)

C 1 2 N 11/16(2006.01)

C 1 2 N 5/10(2006.01)

B 8 2 Y 40/00(2011.01)

B 8 2 Y 5/00(2011.01)

10

【F I】

C 1 2 N 7/00

C 1 2 N 5/078

C 1 2 N 5/0775

C 1 2 N 5/0793

C 1 2 N 11/16

C 1 2 N 5/10

B 8 2 Y 40/00

B 8 2 Y 5/00

20

【誤訳訂正書】

【提出日】令和4年4月18日(2022.4.18)

【誤訳訂正1】

30

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0017

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0017】

いくつかの実施形態では、ウイルスを含む内部コアおよび細胞に由来する細胞膜を含む外部表面を無塩水溶液中で混合する工程と、前記外部表面で被覆した前記内部コアを含むナノ粒子を形成するために前記溶液に超音波処理を適用する工程とを含むナノ粒子を製造するプロセスが提供される。ある実施形態では、前記無塩水溶液は、糖またはそのようなもの（水溶液中で糖に類似する性質を備えた成分など）を含む。ある実施形態では、前記無塩水溶液は糖溶液である。ある実施形態では、前記糖溶液はスクロースまたはデキストロースを含有する溶液である。いくつかの実施形態において、前記ウイルスは腫瘍溶解性ウイルスである。ある実施形態では、前記腫瘍溶解性ウイルスは、ヘルペスウイルス、ワクシニアウイルス、レオウイルス、アデノウイルス、麻疹ウイルス、パルボウイルス、またはそれらの組み合わせである。ある実施形態では、前記腫瘍溶解性ウイルスは、アデノウイルスである。いくつかの実施形態において、前記細胞は、血球、脂肪細胞、幹細胞、内皮細胞、エキソソーム、分泌小胞またはシナプス小胞である。ある実施形態では、前記血球は、赤血球、白血球または血小板である。ある実施形態では、前記血球は赤血球である。

40

【誤訳訂正2】

50

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

細胞膜を含む外部表面で被覆されたウイルスを含む内部コアを有するナノ粒子であって、ここで、細胞膜は、細胞である血球、脂肪細胞、内皮細胞、エキソソーム、分泌小胞、またはシナプス小胞に由来し、細胞の内部タンパク質は枯渇されている、ナノ粒子。

【請求項 2】

前記ウイルスが腫瘍溶解性ウイルスである、請求項 1 に記載のナノ粒子。

【請求項 3】

前記腫瘍溶解性ウイルスがヘルペスウイルス、ワクシニアウイルス、レオウイルス、アデノウイルス、麻疹ウイルス、パルボウイルス、またはそれらの組み合わせである、請求項 2 に記載のナノ粒子。

【請求項 4】

前記ウイルスがアデノウイルスである、請求項 1 に記載のナノ粒子。

【請求項 5】

ナノ粒子を作製するプロセスであって、該プロセスは、ウイルスを含む内部コアおよび細胞に由来する細胞膜を含む外部表面を無塩水溶液中で混合する工程と、前記外部表面で被覆した前記内部コアを含むナノ粒子を形成するために混合物の溶液に超音波処理を適用する工程とを含み、ここで、前記細胞は血球、脂肪細胞、内皮細胞、エキソソーム、分泌小胞、またはシナプス小胞である、プロセス。

【請求項 6】

前記無塩水溶液は糖溶液である、請求項 5 に記載のプロセス。

【請求項 7】

前記糖溶液はスクロース、またはデキストロースを含む溶液である、請求項 6 に記載のプロセス。

【請求項 8】

前記ウイルスは腫瘍溶解性ウイルスである、請求項 5 に記載のプロセス。

【請求項 9】

前記腫瘍溶解性ウイルスはヘルペスウイルス、ワクシニアウイルス、レオウイルス、アデノウイルス、麻疹ウイルス、パルボウイルス、またはそれらの組み合わせである、請求項 8 に記載のプロセス。

【請求項 10】

前記ウイルスはアデノウイルスである、請求項 8 に記載のプロセス。

【請求項 11】

前記血球は赤血球、白血球、または血小板である、請求項 6 に記載のプロセス。

【請求項 12】

前記血球は赤血球である、請求項 11 に記載のプロセス。

10

20

30

40

50